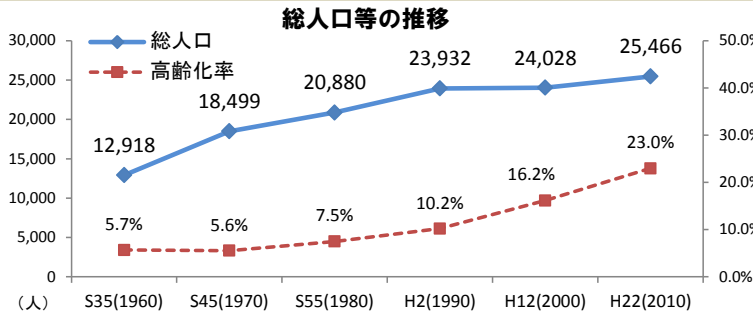


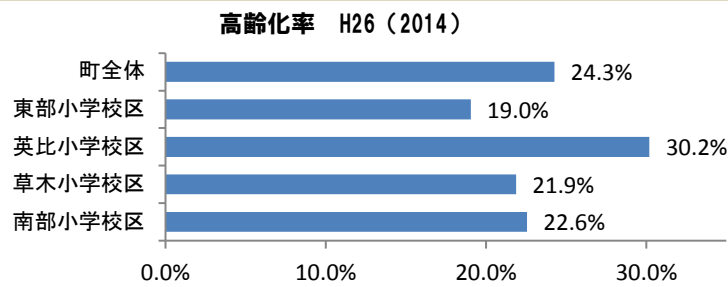
阿久比町人口ビジョン ～みらい ステージ 阿久比～ 概要版

1. 阿久比町の人口動向等

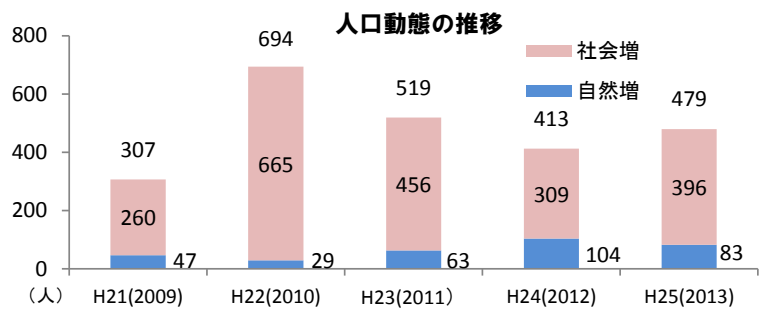
◇総人口は増加傾向で推移している。直近では陽なたの丘の分譲開始により、特に東部小学校区の人口が急増。



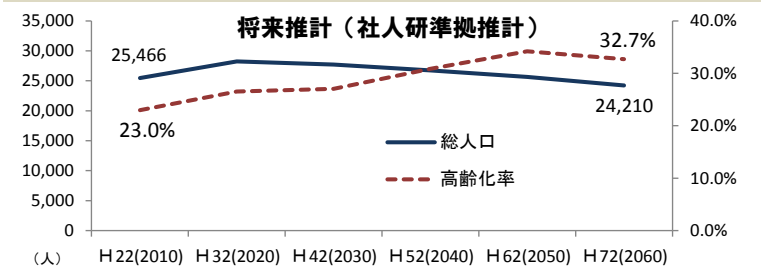
◇小学校区別の高齢化に大きな差異がみられ、英比小学校区と東部小学校区では10%以上の差がある。



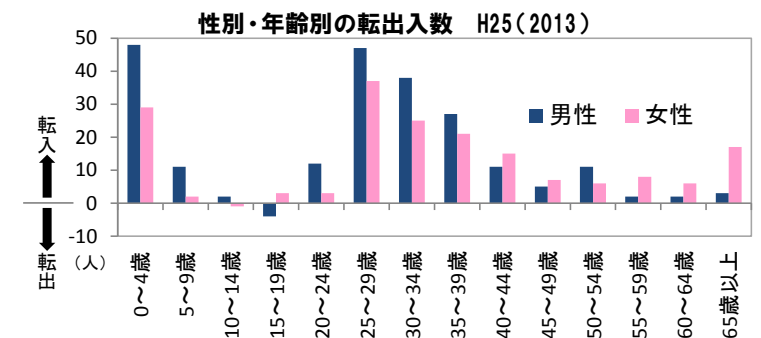
◇人口動態には自然増減よりも社会増減が影響している。



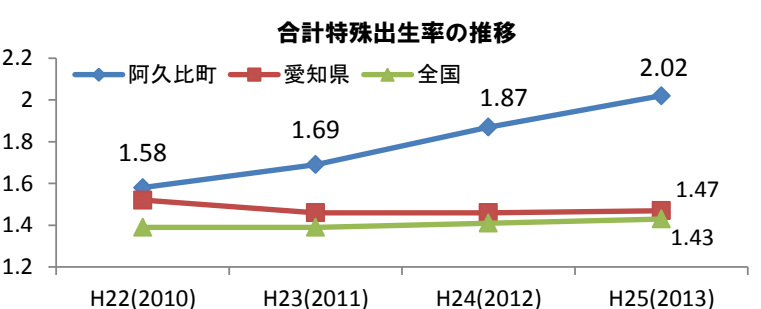
国立社会保障・人口問題研究所準拠推計では近い将来に人口減少に転じ、高齢化が進行すると予測される。



◇転入者は20代後半から30代までの男女がともに多く、その子どもである0歳から4歳までの転入も多い。また、転入・転出とも近隣市町が多い。



◇近年、合計特殊出生率が上昇し、国・愛知県と比べ高い。



3. 目指すべき将来の方向性

知多半島中央部に位置し、名古屋市中心部や中部国際空港、三河地区への交通アクセスのよさと、住宅地と田園風景が調和した、みどり豊かで快適な住環境を有するまちの特性を活かして…

⇒中期的には

◇陽なたの丘を中心に町外から若い子育て世代が多く転入する状況を継続させる。

◇本町に住み続けられるよう転出抑制を図る。

⇒長期的には

◇人口減少局面を迎えた場合に、交通利便性と快適な住環境を有し、安心して子どもを産み育てることのできる「住みよいまち」としての特性を伸ばして、「選ばれる町」として人口の確保を図る。

自然増の維持に向けて ～若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる～

若い世代の結婚や妊娠・出産・子育ての希望がかなうまちづくりに向け、きっかけづくりや障害となる経済的負担や体力的・精神的不安を解消するための支援を充実します。

社会増の維持・確保に向けて ～安定した雇用の創出・町へ新しい人の流れをつくる～

産業振興と新たな企業誘致により、質が高く安定した雇用の場の確保を図ります。また、選ばれる町としての魅力向上を図り、定住につながる環境づくりと積極的な情報発信を推進します。

社会減の抑制に向けて ～時代にあった地域づくり、安全・安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する～

高齢化の進行や災害といった将来の不安に対し、地域コミュニティの活性化や周辺市町村との広域連携により、誰もがいつまでも元気に、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

2. 住民の意向

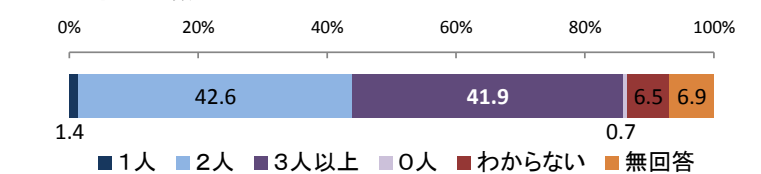
【子ども・子育てに関して】

- ◇約8割が子どもを2人以上持ちたいと思っている。
- ◇理想の子どもの人数を実現するための問題点は、子育てや教育への経済的負担
- ◇出産や子育てに対し、経済的負担の軽減をするほか体力的精神的不安があり、地域における子育て支援サービスの充実や職場での仕事と子育ての両立などが必要

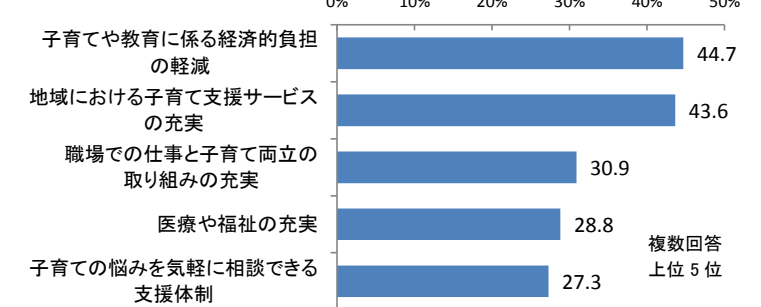
【定住意向・まちづくりについて】

- ◇今後も住み続けたい意向を持つ人が約8割で定住意向が高い。住み続けたい理由は「家や土地があるから」及び「住みなれた土地だから」が多い。
- ◇今後のまちづくりの方向性として、各年代とも「快適住環境なまち」への関心が強い。

理想の子どもの数



子どもを持つ上での問題点



4. 人口の将来展望

◇転入による社会増と合計特殊出生率の維持により、平成42(2030)年で約30,000人の確保を目指す。

◇その後の人口減少局面においても、合計特殊出生率の人口置換水準程度(2.0)の維持を図り、平成72(2060)年において約28,670人の確保を目指す。

